



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 ハリマ共和物産

コード番号 7444 URL <http://www.harimakb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 津田 信也

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 079-253-5217

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,056	9.7	750	29.5	971	22.9	530	29.8
23年3月期第2四半期	17,378	△1.9	579	△11.3	790	△6.2	408	△11.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 535百万円 (44.9%) 23年3月期第2四半期 369百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	101.56	—
23年3月期第2四半期	77.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,295	9,931	60.9
23年3月期	15,899	9,502	59.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,920百万円 23年3月期 9,493百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,700	0.4	1,270	0.3	1,660	1.0	900	4.9	172.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	5,441,568 株	23年3月期	5,441,568 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	218,783 株	23年3月期	218,783 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,222,785 株	23年3月期2Q	5,244,491 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災後に急速に落ち込んだものの、サプライチェーンの復旧に伴いやや持ち直しの動きがあるなか円高基調が続く、欧州の経済不安が高まるなど景気の先行きが不透明な状況となりました。個人消費においても東日本大震災後の自粛ムードが緩和され夏場にかけてやや回復するものの、依然として雇用・所得環境が改善されないなど厳しい状況が続きました。

当流通業界におきましては、震災後の節電による暑さ対策商品や殺虫剤等の売れ行きが良かった反面生活必需品は低価格化が定着し、依然として所得環境の悪さから消費マインドは低調なまま推移するなど厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業と物流関連事業への効率的な経営資源投下を行いながら、収益性の確保に努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高19,056百万円(前年同期比109.7%)、営業利益750百万円(前年同期比129.5%)、経常利益971百万円(前年同期比122.9%)、四半期純利益530百万円(前年同期比129.8%)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の内容は次のとおりであります。

#### 《卸売事業》

卸売事業におきましては、暑さ対策商品及び殺虫剤等の季節商品が順調に推移し、売上高は16,194百万円(前年同期比110.4%)、セグメント利益354百万円(前年同期比146.1%)となりました。

#### 《物流関連事業》

物流関連事業におきましては、後半概ね順調な天候が続いたことにより夏物商品等の受託物流業務の取扱物量が増加し、売上高は2,849百万円(前年同期比105.6%)、セグメント利益569百万円(前年同期比113.6%)となりました。

#### 《その他の事業》

その他の事業は、売上高13百万円(前年同期比141.6%)、セグメント利益11百万円(前年同期比136.2%)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は16,295百万円(前連結会計年度末比395百万円増加)となりました。流動資産につきましては9,200百万円(前連結会計年度末比308百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、受取手形及び売掛金が164百万円、商品が331百万円それぞれ減少したものの現金及び預金が840百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,094百万円(前連結会計年度末比87百万円増加)となりました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は6,363百万円(前連結会計年度末比34百万円減少)となりました。流動負債につきましては5,448百万円(前連結会計年度末比59百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、支払手形及び買掛金が328百万円減少したものの短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は914百万円(前連結会計年度末比93百万円減少)となりました。主な増減の要因としましては長期借入金が増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は9,931百万円(前連結会計年度末比429百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、利益剰余金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は1,761百万円となり、前連結会計年度末と比較して844百万円の増加となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、1,015百万円(前年同期比995.4%)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加、売上債権及びたな卸資産の減少などによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は334百万円(前年同期比2,035.0%)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られた資金は163百万円(前年同期比400.3%)となりました。これは主に短期借入金の借入れによる収入であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。なお、この連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,081,130	1,922,042
受取手形及び売掛金	5,449,819	5,285,108
商品	1,867,922	1,536,907
その他	496,253	459,047
貸倒引当金	△2,829	△2,732
流動資産合計	8,892,296	9,200,373
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,587,368	1,729,123
土地	3,804,552	3,798,984
その他(純額)	331,535	272,477
有形固定資産合計	5,723,457	5,800,585
無形固定資産	65,984	61,440
投資その他の資産	1,218,088	1,232,673
固定資産合計	7,007,530	7,094,699
資産合計	15,899,826	16,295,073
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,978,844	2,650,144
短期借入金	1,157,208	1,532,558
未払法人税等	365,919	445,330
賞与引当金	50,459	93,889
その他	836,882	726,798
流動負債合計	5,389,313	5,448,721
固定負債		
長期借入金	123,166	16,674
退職給付引当金	292,953	303,768
役員退職慰労引当金	213,775	218,920
その他	378,586	375,255
固定負債合計	1,008,482	914,618
負債合計	6,397,796	6,363,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	690,265	690,265
利益剰余金	8,598,420	9,023,563
自己株式	△187,939	△187,939
株主資本合計	9,820,276	10,245,419
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,989	5,810
土地再評価差額金	△326,649	△325,799
為替換算調整勘定	△5,572	△5,285
その他の包括利益累計額合計	△327,232	△325,275
少数株主持分	8,986	11,588
純資産合計	9,502,030	9,931,732
負債純資産合計	15,899,826	16,295,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,378,233	19,056,824
売上原価	15,020,117	16,448,091
売上総利益	2,358,116	2,608,733
販売費及び一般管理費	1,778,803	1,858,575
営業利益	579,313	750,157
営業外収益		
受取利息	4,582	4,218
受取配当金	6,665	8,948
仕入割引	163,423	168,536
その他	57,523	57,139
営業外収益合計	232,195	238,842
営業外費用		
支払利息	10,745	6,502
売上割引	8,400	10,666
その他	1,367	—
営業外費用合計	20,513	17,169
経常利益	790,995	971,830
特別利益		
貸倒引当金戻入額	750	—
特別利益合計	750	—
特別損失		
固定資産除却損	319	—
固定資産売却損	209	—
投資有価証券売却損	4	—
投資有価証券評価損	886	—
特別損失合計	1,419	—
税金等調整前四半期純利益	790,325	971,830
法人税等	379,672	437,289
少数株主損益調整前四半期純利益	410,653	534,540
少数株主利益	2,069	4,092
四半期純利益	408,583	530,448

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	410,653	534,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,175	820
為替換算調整勘定	△3,759	286
その他の包括利益合計	△40,935	1,107
四半期包括利益	369,718	535,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367,648	531,555
少数株主に係る四半期包括利益	2,069	4,092

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	790,325	971,830
減価償却費	119,111	124,007
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△352	△846
賞与引当金の増減額 (△は減少)	43,521	43,430
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,868	10,814
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,473	5,145
受取利息及び受取配当金	△11,248	△13,167
支払利息	10,745	6,502
有形固定資産売却損益 (△は益)	209	—
固定資産除却損	319	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	886	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	4	—
売上債権の増減額 (△は増加)	42,213	164,711
たな卸資産の増減額 (△は増加)	117,448	331,017
仕入債務の増減額 (△は減少)	△691,646	△328,701
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,279	12,969
その他	103,465	35,200
小計	578,625	1,362,914
利息及び配当金の受取額	7,355	9,116
利息の支払額	△10,410	△6,315
法人税等の支払額	△473,564	△350,330
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,005	1,015,384
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△101,578	△128,112
定期預金の払戻による収入	168,081	131,349
有形固定資産の取得による支出	△30,237	△345,524
有形固定資産の売却による収入	600	—
無形固定資産の取得による支出	△18,837	△89
投資有価証券の取得による支出	△2,716	△2,775
投資有価証券の売却による収入	89	—
貸付金の回収による収入	737	694
保険積立金の積立による支出	△37,261	△37,261
保険積立金の解約による収入	36,129	41,339
その他の支出	△33,468	△274
その他の収入	2,018	6,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,442	△334,593
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	8,800,000	10,000,000
短期借入金の返済による支出	△8,300,000	△9,450,000
長期借入金の返済による支出	△339,272	△281,142
配当金の支払額	△104,793	△104,293
自己株式の取得による支出	△15,190	—
少数株主への配当金の支払額	—	△1,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,743	163,074

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,173	234
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	125,132	844,099
現金及び現金同等物の期首残高	1,218,461	917,402
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	40,835	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,384,430	1,761,502

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	14,671,905	2,696,793	17,368,698	9,535	17,378,233	—	17,378,233
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,863	33,719	38,582	—	38,582	△38,582	—
計	14,676,768	2,730,512	17,407,281	9,535	17,416,816	△38,582	17,378,233
セグメント利益	242,610	501,120	743,730	8,300	752,030	△172,717	579,313

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(千円)

	金額
セグメント間取引消去	18
全社費用※	△172,736
合計	△172,717

※全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	16,194,305	2,849,013	19,043,319	13,505	19,056,824	—	19,056,824
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,102	34,582	41,684	—	41,684	△41,684	—
計	16,201,407	2,883,596	19,085,004	13,505	19,098,509	△41,684	19,056,824
セグメント利益	354,515	569,440	923,955	11,304	935,259	△185,101	750,157

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

（千円）

	金額
セグメント間取引消去	8,327
全社費用※	△193,428
合計	△185,101

※全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。